

『平成 28 年度（一社）茨城県臨床工学技士会学術集会開催報告』

- ・開催日時：平成 28 年 6 月 5 日（日） 11：50～15：30
- ・会場：水戸済生会総合病院 丹野ホール 5 階
- ・主催：（一社）茨城県臨床工学技士会
- ・後援：（公社）日本臨床工学技士会



写真 ランチョンセミナーの様子



写真 特別講演の様子

平成 28 年 6 月 5 日（日）水戸済生会総合病院丹野ホール 5 階にて、平成 28 年度（一社）茨城県臨床工学技士会学術集会が開催されました。今回は総会と同日開催ということで学術集会は午後からの開催となりました。内容はランチョンセミナー、特別講演、そして一般演題（7 演題）でプログラムを組みさせていただきました。

ランチオンセミナーでは鳥居薬品株式会社を共催として住吉クリニック病院腎臓内科黒澤洋先生をお招きして『慢性腎不全に対するカルシウム、リン管理』についてのご講演を賜りました。国際腎臓病診療ガイドライン機構の紹介から最近の高リン血症治療薬使用経験まで我々が興味を引く内容が多く充実した内容であったと思われま

す。特別講演では日本大学病院臨床工学室三木隆弘先生をお招きして『救急医療における臨床工学技士の役割』についてのご講演を賜りました。茨城県内でも救急医療に臨床工学技士が関わり出しており、今後の報告性が見えた内容であったと思われま

す。一般演題は若手技士の登竜門として活発な討論がなされ、他施設の業務の取り組みの再認識に繋げて頂けたのではないかとと思われま

す。今回の学術集会の参加人数は 118 名で今までにない参加人数となり、参加された皆様におきましては誠にありがとうございました。